

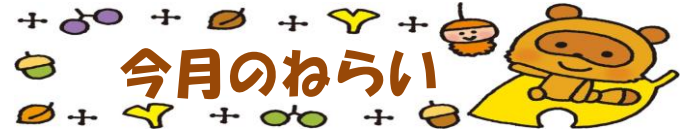


朝晩の冷え込みが秋の深まりを感じさせられる季節となりました。

日中はまだ、汗ばむような秋空のもと、散歩に出かけて、どんぐりや落ち葉を拾ったり、園庭で元気いっぱい過ごしている子ども達です。

運動会では、ご理解、ご協力頂き、また、ご参加頂き誠にありがとうございました。保護者の皆様の温かいご声援のおかげで、子ども達のたくさんの笑顔を見ることができました。無事に開催できましたことを改めて感謝申し上げます。

これからだんだん寒くなり、感染症などが流行する季節をむかえます。手洗い、うがいなど感染症予防を習慣づけ、元気に過ごしていきたいと思ひます。



今月のねらい



つくし

- ・一人ひとりの体調に気を配り、関わりを深めながら、健康にのびのびと生活できるようにする。
- ・秋の自然を感じながら、身近な人や物と関わる楽しさを味わう。



れんげ

- ・秋の自然の中で、自然物に親しみながら保育教諭や友だちと一緒に、戸外遊びを楽しむ。
- ・一人ひとりの思いや主張、甘えを受けとめ、安心して生活できるようにする。



たんぽぽ

- ・生活の流れがわかり、毎日繰り返して行う活動については、見通しをもって行動しようとする。
- ・秋の自然にふれ、のびのびとからだを動かしてあそんだり、自然物を使ってあそぶことを楽しむ。



にじ



ほし

- 【3歳児】・健康に過ごすために必要なことがわかり、自ら行ううれしさを味わう。
- ・身近な素材や用具に親しみ、自分なりに表現することを楽しむ。
- 【4歳児】・秋の自然にふれ、変化に気づいたりあそびに取り入れたりする。
- ・友だちと一緒にルールのあるあそびを楽しむ。
- 【5歳児】・気温の変化や活動量に応じて快適な環境をつくり、健康で安全な生活ができるようにする。
- ・秋の行事に期待をもち、さまざまな活動を通して友だちと話し合い、協力する楽しさを味わう。

寒い季節の幼児の衣服

幼児にとっての衣服の役割 幼児は、体温調節機能が未発達で、体重当たりの体表面積が大きいために放熱しやすく、外気温の影響を大きく受けます。寒さに対する抵抗力は成人よりも弱いので、幼児にとって衣服による体温調節はとても重要です。

寒い季節の厚着に注意! 幼児は基礎代謝が成人より高いので、冬でも汗をかきます。汗をかいた後に体が冷えると、風邪をひく原因になります。活発に動き回っている時の衣服は、成人よりも1枚少なくすると良いでしょう。汗をかいたら着替えましょう。

肌着を着ることの大切さ 肌着は、肌を清潔に保つ働きがあります。幼児は、よく汗をかき、皮脂や角質片がはがれた「あか」も多いので、肌着は、吸水性や吸湿性、通気性が高いものを選んで着せましょう。また、動きやすいように伸縮性があるものにしましょう。



11月行事予定

月	火	水	木	金	土
		1	2 避難訓練	3 文化の日	4
6	7	8	9	10 たんぽぽ組身体測定 にじ組・ほし組ピクニック 🍱お弁当日🍱	11
13 つくし組 身体測定	14 れんげ組 身体測定	15 おまついごっこ	16 にじ組 身体測定	17 ほし組 身体測定	18
20	21 誕生会	22	23 勤労感謝の日	24	25 第4土曜日 15:00
27	28	29	30		

*歯科検診は12月6日(水)9:30~に予定しています。よろしくお願い致します。